

令和元年7月17日

# 令和元年度 学校関係者評価報告書

学校法人大原学園  
大原スポーツ&メディカルヘルス専門学校難波校  
学校関係者評価委員会

学校法人大原学園 大原スポーツ&メディカルヘルス専門学校難波校、学校関係者評価委員会は、平成30年度自己点検・評価報告書に基づいて学校関係者評価を実施し、以下のとおり報告致します。

## 1. 実施日

令和元年7月17日

## 2. 学校関係者評価委員

高島 玲佳 氏 (株式会社サップス)

吉原 敏高 氏 (株式会社サップス)

門林 良人 氏 (医療法人相愛会 相原第二病院 副事務局長)

(事務局)

田中 克実 (大原学園大原スポーツ&メディカルヘルス専門学校難波校 校長)

宮路 信美 (大原学園大原スポーツ&メディカルヘルス専門学校難波校 副校長)

藤川 宏明 (大原学園大原スポーツ&メディカルヘルス専門学校難波校  
外語・IT・スポーツ・医療教務部部長)

山本 剛 (大原学園大原簿記法律専門学校難波校 法律教務部次長)

山本 省二 (大原学園 関西圏就職本部)

松本 直樹 (大原学園大原スポーツ&メディカルヘルス専門学校難波校  
外語・IT・スポーツ・医療教務部 スポーツ・メディカル課 課長)

## 平成 31 年度自己点検・評価の概要

(事務局)

大原スポーツ&メディカルヘルス専門学校難波校の平成30年度における自己点検・評価については全般的に良好な結果であった。学校運営は意思決定システムが確立されており、円滑な運営が行われている。また、教育理念に基づいた運営方針を明確に定め、教育理念を達成するための事業計画の策定、各種研修制度の確立を通じて有為な人材育成が行えている。学校運営としては、予算計画・執行は規定に従って適切に行なわれており、財務状況も安定している。昨年度は、学校関係者評価委員の皆様より、資格の合格率や実践的教育への取り組みについての評価をいただきながら、継続して即戦力となる卒業生の輩出、ならびに実践的教育の充実につきアドバイスを頂戴した。資格取得においては、指導カリキュラムの精査、専門的スキルを習得するための実践的教育のブラッシュアップを図り、各種検定試験において安定した資格合格率ならびに就職率を指示することが出来た。今年度も引き続き高い実績を残すためには、教職員の資質向上は非常に重要であると考えている。

## 令和元年度 重点目標 1

教職員の資質向上

### <現状・達成指標>

定期的に学生アンケートを実施するほか、上司の講義聴講等により専門性、教授力の把握・評価を行っている。また、企業等と連携した教員研修を実施し、学科ごとに目指す試験の制度や業界ニーズにあわせた教育を実現する教員の資質向上に努めている。

### <具体的方策>

組織的に教員の資質向上のための、教員間の勉強会の実施や、実務家研修並びに、外部研修参加をより充実させていく。

### <学校関係者評価委員からの提言>

スポーツ業界に求められる能力や人材は目まぐるしく変化をしている。その変化にいち早く気付くためには外部の方との意見交換や協会との密な連携が必要になるのではないか。そこで得た情報等を現在も実施されている教職員対象の研修に取り入れることで知識やスキルの向上に繋がるのではないかと考える。

## 令和元年度 重点目標 2

課外活動に対する支援体制の整備

### <現状・達成指標>

クラブ活動は積極的に実施、全国専門学校体育連盟主催の各種大会に出場している。また、学校所在地自治体等のボランティア活動については学生の希望者のみ参加している。

### <具体的方策>

今後、ボランティアやインターンシップ活動の更なる推進を検討中である。

### <学校関係者評価委員からの提言>

実務を経験させるために、アルバイト・ボランティア・インターンシップは是非推進してもらいたい。その理由として、実務の現場では求人情報や、どのような人材を希望しているかなどの生の話を直接耳にすることから、仕事の経験だけでなく、今現場でどのような人材が求められているかなど、よいピンポイントの情報収集にも非常に有効である。また、行き先によっては母校の卒業生

や、同じ専門学校生の先輩などが勤務していることもあり、いろいろな情報を得ることができることもある。

## **全体評価と総括**

(学校関係者評価委員)

今年度重点的に取り組む項目として、「教職員の資質向上」と「課外活動に対する支援体制の整備」が挙げられ、学校関係者評価委員として現場のニーズを肌で感じることの重要性につき各種アドバイスがあった。実践的教育を検討していく方針につき委員としてもその教育効果については同意見であるとともに教育効果に期待する声があった。今後も学校関係者一同、客観的な視点から様々な提言を投げかけ、大原スポーツ&メディカルヘルス専門学校難波校が社会の信頼を得られるようにサポートいただけるとのお話があった。

(事務局)

大原スポーツ&メディカルヘルス専門学校難波校では、スポーツトレーナー・インストラクターを初めとするスポーツ系分野、医療事務・医療秘書を目指す医療系分野を有しているが、資格取得および実技指導においても一定レベルの教育結果を残すことが出来た。今後も、高い専門性を有して社会で即戦力となる人材育成を担うことに変化はないが、日々進化する現場のニーズを捉え、現状に満足することなく、社会から専門学校に求められる知識・技能教育について、常により良い教育が出来るよう、学校関係者評価委員からのアドバイスを受け、常にブラッシュアップを図っていく所存である。